

科学につなぐ 遠足 新聞

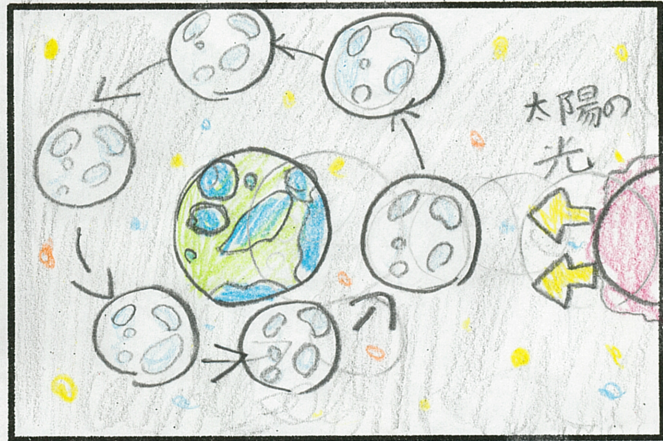
発行所
10月25日
矢野古都

大原美術館にあだ物



大原美術館には、たくさん
の作品や、絵画などがたく
さんありました。わたしは
さいしょ、美術館の作品や
絵画などにはあまりきょう
みを持っていませんでした。
けれど、大原美術館に行
って作品などをみると、声
がでそうになるくらい、立体的
でとてもきれいで、いたく
写真で見せてくれた、見島
とらじろうさんの、里の水車と
いう絵画を見て、写真より
すごくリアルで、大きかったの
です。びっくりしました。
わたしも、見島とらじろうさ
んやオーストラリアの人たち
のうに絵をたくさんかいて、美
術館に出してみたいです。

ライフパーク倉しぎの プラネタリウムについて



プラネタリウムとは、火星、
木星、月などの星、うちゅうに
関することをもくろしく教え
てくれるところなんです。わたしも
何回か行ったことがあるんです。け
いもとちがう、ことを覚えてく
れたのでよく分かりました。こ
によく分かったことは、月はなぜ形が
かわるかのことです。プラネタリ
ウムを見て、月は太陽の光月
のいどうによってかわるとよくわ
かりました。

倉しぎ美観地区とは

美観地区とは、倉しぎで
有名な観光地です。
わたしは、美観地区は、
ただの観光地だとかん
ぜんにも思いません。
だけれど、案内ボランテ
アのひと、美観地区を
歩いていると、昔からの
こっている、大原まじり
うの家があだの、すこ
いと思いましたが、思
家がきれいだ、たので、う
しました。

感想・考え

わたしは、もともと科
学にきょうみを持って
いたけれど、大原美
術館ライフパーク倉
しぎのプラネタリウム、
倉しぎ美観地区に行
て、いろんな物などを見
て、もっと科学にきょう
わきました。だから、大原美
術館の人たちなとへ
感謝したいです。